



令和4年6月21日
統合幕僚監部

(お知らせ)

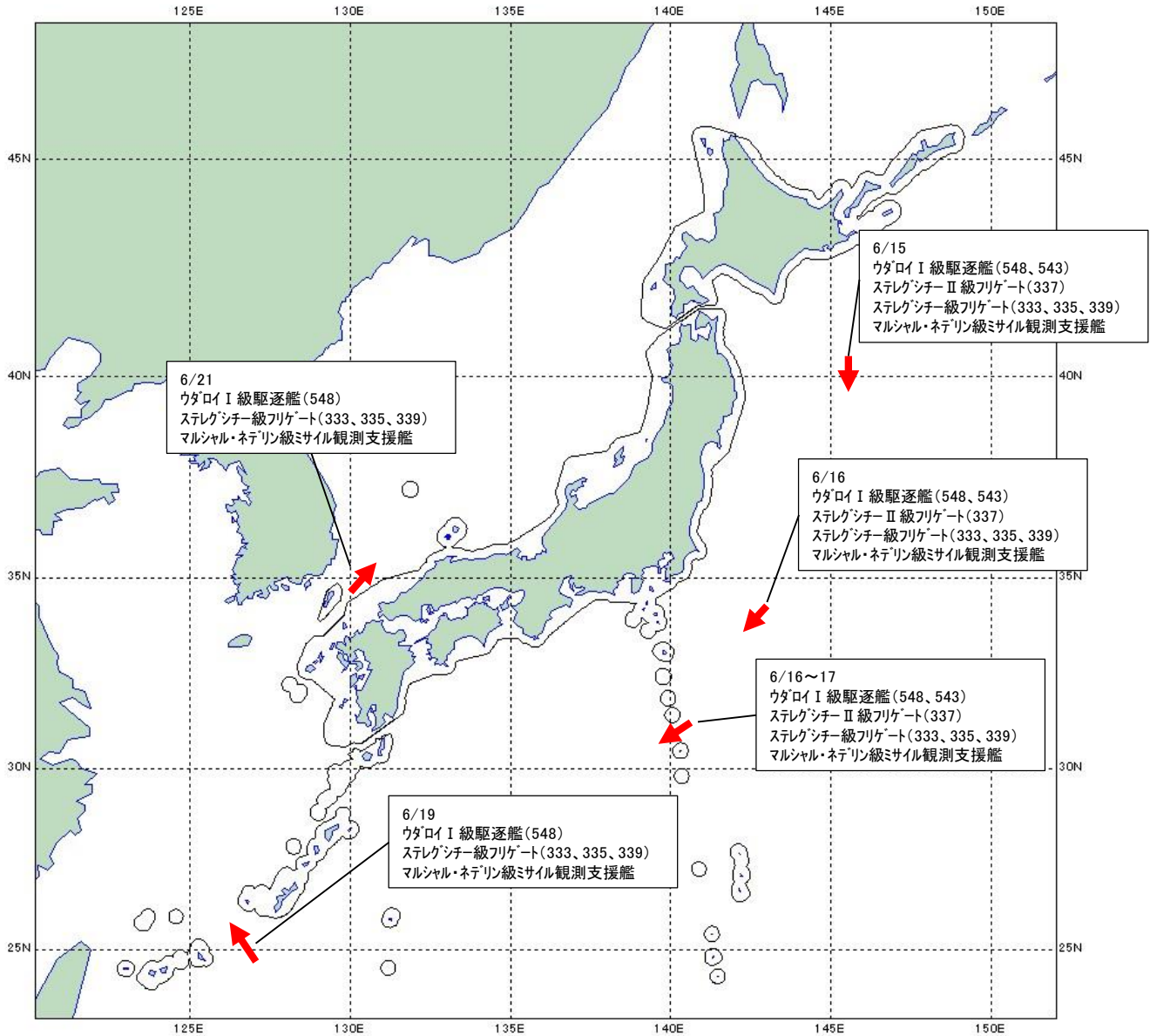
ロシア海軍艦艇の動向について

令和4年6月21日(火)午前7時頃、海上自衛隊は、ウダロイI級駆逐艦1隻、ステレグシチー級フリゲート3隻及びマルシャル・ネデリン級ミサイル観測支援艦1隻の計5隻が対馬海峡を北東進し、日本海に向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、6月15日(水)に襟裳岬(北海道)の南東約280kmの海域にて確認し、6月16日(木)午前9時頃、犬吠埼(千葉県)の南東約180kmを南西進し、その後、6月16日(木)午後7時頃及び同月17日(金)午前0時頃、伊豆諸島の須美寿島と鳥島との間の海域を南西進し、さらにその後6月19日(日)午後4時頃、沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第11護衛隊所属「あまぎり」(横須賀)及び第3ミサイル艇隊所属「おおたか」(佐世保)により、情報収集・警戒監視を行った。

行動概要



→ :ロシア海軍艦艇

ウダロイ I 級駆逐艦(548)



ステレグシチー級フリゲート(333)



ステレグシチー級フリゲート(335)



ステレグシチー級フリゲート(339)



マルシャル・ネデリン級ミサイル観測支援艦(331)

